

## 新小学4年生向け 2026年度入塾説明会

### 1. 来年度の授業について

#### ①受講コース

受験コース（算・国・理・社の4科受講）と内進コース（算・国の2科受講）から選択になります。算数のみ受講や理科・社会のうち理科だけといった受講はできません。

算数・国語の授業は受講コースによる区別は無く、両コースとも同じ内容です。

コース別にクラスが分かれることはできません。算数・国語における両コースの違いは、宿題の量で学習量の調整を行うのみになります。

通塾日数は週2日、1日は算数と理科、もう1日で国語と社会を学習します。内進コース受講生は算数と国語のみ受講して帰宅となります。

通塾曜日は月金コース・水土コース・火木コースから選択できます（校舎によって開講曜日は異なります）。月曜水曜通塾のようなコース外の受講はできませんのでご了承ください。

#### ②授業と宿題

##### 算数

各回のテキストは、授業編の基本問題、家庭学習編の演習問題・応用問題・入試問題で構成されています。

授業では基本的な考え方と解法を説明したのち、基本問題を演習し、その解説を行います。家庭学習では、演習問題(基本問題の数字を変えたもの)を解き、難関校志望の生徒は応用・入試問題まで解くことになります。翌週の授業では、演習問題の数字を変えた確認テストを実施します。2週間で同じ問題を3回解くことで、解法の定着を図ります。

受験・内進コースによらず演習問題は全生徒の宿題です。応用問題・入試問題は任意課題となります。宿題にかかる時間の目安は解きなおしの時間も含めて、演習問題：1.5時間、応用問題：1時間、入試問題：1時間です。応用問題・入試問題が短時間なのは問題数が少ないためです。1問あたりの時間は応用問題が10分・入試問題が15分程度(演習問題は5~7分)です。

また、テキストとは別に計算トレーニングという計算練習の冊子を配布します。算数の授業日以外の日に、1日1ページずつ進めてください(一週間で6ページ)。計算が早い生徒は10分程度で終わりますが、計算が苦手な生徒は30分近くかかることもあります。

##### 国語

授業では、前回単元の確認テストを実施後、アルゴリズム（文章の書き換え練習）と文法や言葉の知識問題を行い、最後に読解演習を実施します。宿題は知識問題の残りと文章読解が2問+国語の授業日以外に1日1ページの漢字日記(漢字練習+知識問題の補完)となっています。テキストの知識問題と文章読解で約1時間の量です。

## 理科・社会

4年生の理科社会は5年生への導入という位置づけです。基本的なことに触れ、理科社会の学習法を確立することが目的であり、必要以上に深く掘り下げるとはしません。

授業では、確認テスト→講義→サブノート演習(穴埋め形式の問題演習)という流れで進みます。宿題は要点チェックを解いて基本を確認した後、問題演習を行います。

社会には白地図の宿題もあります。理科社会ともに要点チェックと問題演習は30分あれば終わりますが、社会は白地図だけで40分近くかかる生徒もいます。しかし、地理は地図を使った学習が基本です。白地図の実施は必須です。

## ③家庭学習時間の目安

以下は一週間の家庭学習時間の目安です。無理なく学習できるよう、いまのうちから一週間の生活パターンを見直してください。

受験コースで、難関校を志望している場合

算数：2.5時間 ※入試問題(テキスト最後の最難関問題)も実施の場合は+1時間

国語：1時間

理科：0.5時間

社会：1時間

計算トレーニング：毎日10～30分

漢字日記：毎日10～30分

塾がない日でも1日1.5～2時間の学習が必要ということがわかります。受験のためにはこの量の勉強が必要であることを、4年生になる前に保護者・生徒本人の間で共通の認識を持ってください。

内進コースの場合は、上記の算数2.5時間+国語1時間+計トレ・漢字となり、授業のない日で、1日1時間近くの勉強が必要になります。こちらも家庭内で共通の認識を持ってください。

## ④欠席時の対応

エルカミノでは授業の振替制度を設けています。体調が悪いときや学校や習い事の都合で出席ができない場合は、同じ週の他の曜日に振替ができます。前週や翌週への振替はできません。

ただし、頻繁に振替制度を用いて、一週間の学習習慣が安定しない状態はおすすめしていません。私たちの考える学習習慣とは、一週間単位での習慣のことで、同じ曜日に決まったことを確実に進めていくことを指します。特に、内部進学生で習い事のウェイトを高めにしていると、「忙しければ勉強は後回しでよい」という印象を生徒本人に与えてしまうことになりかねません。こうなると中高生になってからとても苦労します。勉強優先の意識を育てるためにも、受講曜日は学校行事や突発的なことがない限り変更しないようにしてください。

振替できない方には、授業の録画動画を配信しています。毎週土曜日19時にその週の授業動画を配信予定です。

## 2. 各種イベント

### ①新小4公開体験授業

新年度に向けて、9月15日（敬老の日）および10月13日（スポーツの日）に公開体験授業をおこないます。1名のみとなりますが、保護者の見学もできます。

実際の4年生授業よりも若干難度の高い問題に取り組みます。エルカミノの指導スタイルを体験・見学できる機会です。2回とも同じ内容を実施します。ご都合のよい日程でぜひご参加ください。

### ②進級テスト対策授業

10月後半から11月中旬にかけて、進級テスト対策講座を開講します。70分×2日間（隔週開講）の授業です。進級テストの算数出題範囲すべて（角度・逆算・和差算・小数の計算）を2日間で学習します。出席者全員に漢字対策プリントと進級テスト練習用模擬試験プリントをお渡しします。

### ③冬期集中ゼミ

算数ゼミを開講予定です。入塾前の生徒も入塾金なしで受講可能です。

“文章を整理する”方法を学びます。進級テスト対策に直結する内容ではありませんのでご注意ください。

## 3. 来年度に向けて

### ①家庭で準備してほしいこと

まずなにより、毎日コツコツ学習を積み重ねる習慣を作ってください。3年生の間は読み・書き・計算が基本です。文書の音読・漢字の書き取り練習・計算練習を10分ずつ、合計30分の学習は学校の宿題に加えて毎日実施するようにしましょう。今日はやる気があるから計算練習をたくさんやる、というのは良いように感じますが、明日以降の「この前頑張ったから、今日はやらなくてもいいはず」という気持ちにつながる恐れがあります。1回でたくさん取り組むことよりも、毎日我慢して取り組むことが大切です。両親もこの考えを忘れないようにしてください。

学習習慣が身についている場合、解答解説を見て考える練習をしましょう。3年生では、解説を読んだだけで身についていた、考えたと感じているケースが多いです。正解を見た後や解説を読んだ後、自分の解答に戻ってどこが間違っていたのか、何を勘違いしていたのか、振り返りを実施するようにします。最初のうちは、親から「どこを間違えていたのかな?」「どうして勘違いしたのだと思う?」と誘導してあげることで、何を振り返ればよいのか教えてあげてください。振り返りの材料のためにも、間違えたときに式や誤答を消さないようにします。

## ②避けてほしいこと

進級テストで出題する算数内容は「足して2で割る」「移項する」など、解き方・やり方を教えるやすい内容です。しかし、すぐに解き方を教えてしまうと、生徒は覚えることが勉強と思ってしまいます。一番大切なことは「なぜ2で割ると正解が求められるのか」「なぜこの場合はたし算なのに、この場合はひき算になるのか」の理由です。実際に問題を解いていく経験を通して理由を実感することで、目の前の問題だけでなく幅広く応用できるセンスにつなげていきます。ですので、問題に取り組む前からたし算・かけ算といった立式法を教えるのではなく、どうしてこの計算をするのかを一つ一つ考えるようしてください。

とはいっても、家庭ではどのようにどこまで教えればよいのか、判断が難しいと思います。エルカミノは「低学年の文章題先取り学習は不要」とお伝えしています。4年生の目標は「自分で学習サイクルを継続すること」「自分で振り返りを実施すること」です。3年生の時点で多くのことができている必要はありません。何をさせればいいのか迷う場合は、読み書き計算のみに割り切って、残りの時間は本人の好きなことに目いっぱい時間を使ってください。

理科・社会も多くのこと必要ありません。本人に興味がないならば、無理に取り組ませるのは勉強嫌いにつながる恐れがあります。3年生ならば47都道府県名を覚えていれば十分です。まだ覚えていない場合は、都道府県名だけ頑張ってください。

## ③入塾までの流れ

2026年2月から新小4として入塾を希望される場合、進級テストの合格が必要です。

エルカミノではすべてのテストを「当日までにやるべきことをきちんと行えるか」という観点から実施しています。そのため、算数と漢字は対策授業（夏期講習や進級テスト対策授業）のテキストから出題されます。対策授業とその宿題をしっかりと行うことで十分な対策になります。まちがえた問題を自力で再度解きなおすといった高学年に通じる勉強が大切です。

小学校のテストとは違う本格的なテスト形式かつ緊張した雰囲気の中で行われるため、本来の実力を出し切れず、基準点に達しない生徒もいるかもしれません。そのため再テストは用意しています。

進級テストは算数・国語30分ずつです。進級テスト対策講座を受講された方には、2回目授業の2週間後にテストを設定しています。都合が合わない方や進級テスト対策講座を受講されない方の場合、ご希望の日程で受験可能ですが、教室事情によってテストを承れないことがあります。事前に受験希望の校舎まで連絡してテストの予約をお願いします。

進級テストの合否はテスト後、2週間以内をめどに電話にて連絡します。

合格された方で入塾希望の場合、入塾手続きとなります。エルカミノでは2023年度より、入塾時に契約内容の対面説明を必須としております。恐れ入りますが、ご都合のよいタイミングでの来塾をお願いします。所要時間は20~30分ほどです。

コース別に定員を設定していますが、2025年12月中に2026年度入塾手続きを完了された方は全員希望校舎・希望コースでの入塾を受け付けます。